

オ 意識させたい道徳的価値

活動に入る前に、「学級の宝」となりそうな観点を特別活動で育てたい道徳性や道徳教育の内容と関連させながら予想しておきます。そうすることで、教師が、児童の活動の価値付けを意図的に行えるようにします。下記の表は、3年生における学級活動（1）で意識させたい道徳的価値を探る際に使った表です。「みんな笑顔集会をしよう」は、研究の視点を取り入れた学級活動（1）の最初の題材です。この題材で道徳的価値を探る際は、道徳教育の内容と児童のよさ見つけの記録（「よさ色通帳」）を照らし合わせ、活動のよさに含まれる道徳的価値を確認していきました。

表 1 意識させたい道徳的価値

道徳教育の内容	「学級の宝」及び「宝候補」	予想される「学級の宝」及び「宝候補」				
		学級活動（1）題材名				
		う集み 会みな をしな し笑顔 よ顔	週係 間が んば り	しフ よエ うス タ笑 を顔	うを学 解級の 決し問 しよ題	し寄地 よ域の とのお 流交年
A主として自分自身に 関すること	正しいと判断したことは、自信をもって行うこと					
	過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること					
	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする					
	自分の特徴に気づき、長所を伸ばすこと	よさを生かす	○	○	○	○
	自分の役割を果たす		◎	○	○	○
B主として人との関わり に関すること	自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと	挑戦する	○			
	相手のことを思いやり、進んで親切にすること	優しくする	○	○	◎	○
		1年生への思いやりをもつ			◎	○
	家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接すること	感謝を伝える				◎
	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接すること	お年寄りを敬う				
	友だちと互いに理解し、信頼し、助け合うこと	ありがとうの気持ちをもつ	○	○	○	○
C主として集団や社会との 関わりに関すること	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心をもち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること	意見を出す				
	約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る	約束を守る			◎	○
	誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること					
	働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと	進んで働く	◎	○	○	○
	父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをすること					
先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくること	協力する	◎	◎	○	○	○
	声を掛ける	○		○	○	○
「学級の宝」及び「宝候補」として生まれる機会		振り返りの話し合い	提案理由の内容			

○意識させたい道徳的価値 ◎特に意識させたい道徳的価値

学級活動における児童の活動には、道徳教育に資する多くの要素が含まれています。児童の活動に含まれる道徳性を価値付けることで、児童は自分達の活動に自信をもち、自己有用感も抱くことになると考えます。そこで、以下の方法で、児童に活動に含まれる道徳的価値を「宝」として捉えさせていきます。

- ① 自他の活動のよさを振り返る過程で、活動に含まれる道徳的価値に気付く。
- ② 学級会の提案理由を通して、題材の活動目標に含まれる道徳的価値に気付く。